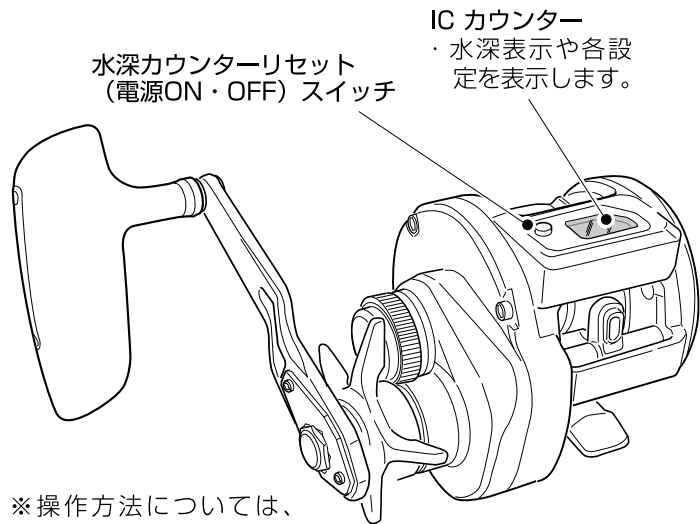


●各部の名称（※図は300H-SJ/HL-SJモデル）

この度は、SALTIGA IC シリーズ をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。このリールを正しくご使用いただくために、使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。またリール同様この取扱説明書も大切に保管していただきますようお願い申し上げます。



※操作方法については、本取扱説明書の裏面をご覧ください。

※リール各部の名称については「取扱説明書」をご覧ください。

● IC カウンターご使用上の注意

- ①水中に浸すなど無理なご使用はおやめください。
- ②防水性を考え、バッテリーキャップは出荷時にしっかりと閉めてあります。電池交換以外でのバッテリーキャップ開閉はおやめください。
※カウンター電源の ON・OFF はリセットスイッチの操作で行ってください。
- ③性能上、真冬（カウンター表面温度－10℃以下）および真夏（カウンター表面温度60℃以上）の際には液晶表示が見えにくくなる場合があります。
- ④偏光グラス使用時、性能上、液晶表示が見えにくくなる場合があります。
- ⑤電源 ON の時、静電気などの影響により、一瞬液晶表示の一部が点灯することがありますが、故障ではありません。安心してお使いください。

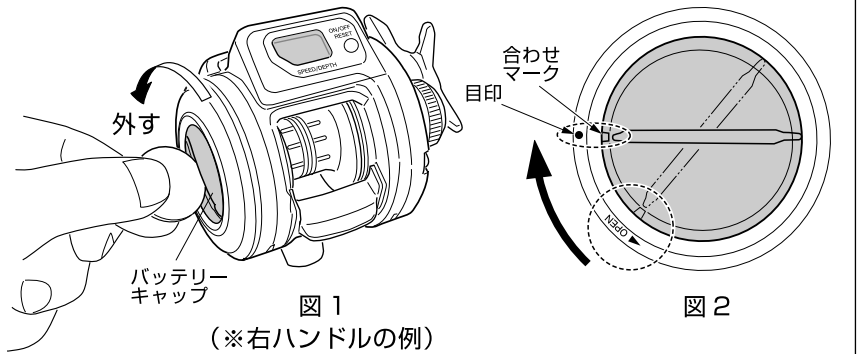
注意 IC カウンターが正常な場合でも、使い込んでいくうちにカウンター誤差が生じてきたときには、道糸が伸びていることが考えられます。その際にはお手数ですが再び道糸入力をやりなおしてください。

●カウンター電源について

電池寿命が近づいてくると、カウンターに「E」が点滅します。
※電池寿命は通常使用で3年程度、LED バックライトの設定が「常時点灯（on2）」の場合は約8時間の釣行で5回程度です。
※付属の電池はテスト用です。作動期間を保障するものではありませんので、お早めに新しい電池と交換してください。

●電池交換方法

- ①コインなどを使ってサイドプレートのバッテリーキャップを [OPEN] の方向に回し外します。（図1）（電池が落下しないようご注意ください。）
- ②古い電池を取り外します。
- ③新しい電池を入れます。（手前が＋になるようにしてください。）
- ④バッテリーキャップを付けて、閉めてください。
※バッテリーキャップを取り付ける際は図2のように目印をケース側の OPEN の位置とあわせてください。
※バッテリーキャップの合わせマークが目印の位置になるまでしっかり閉めてください。
- ⑤電池交換後、カウントダウン表示の後、[0.0] の表示になれば正常です。
※電池はCR2032 です。
※電池交換後も各種設定データ（道糸データ、アラーム設定、LED 設定）は消えません。



●故障かなと・・・考える前に

症 状	処 置	備 考
カウンター表示 がつかない。	①リセットスイッチ（電源 ON・OFF）を押してください。	－10℃以下、60℃以上の場合、液晶表示が見えにくくなる場合があります。
	②室温にしてもう一度たしかめてください。	
	③電池切れ、＋・－逆入れなどについて確かめてください。	電池については本マニュアル中の該当する欄をご覧ください。
カウンター表示 が消えない。	リセットスイッチ（電源 ON・OFF）を5秒以上表示が消えるまで押してください。	表示が消えたらスイッチから手を離してください。押し続けると変更モードになります。
カウンター表示 が勝手に消えた。	リセットスイッチを押してください。但し、初期状態になります。押しでも表示しない場合は、電池を交換してください。	このリールには自動節電機能がついております。（約60分）
カウンター表示 がうすくなった。	電池寿命が近づいています。 新しい電池と交換してください。	CR2032 コイン型リチウム電池を交換してください。
アラームが鳴らない。 音が小さい。 LED が点灯しない、 暗い。	電池寿命が近づいています。又は設定が OFF になっているので設定を ON にしてください。	設定方法については本マニュアル中の該当する欄をご覧ください。
電源 ON 時英数字が 数秒表示される	当社で使用する識別表示のため、故障ではありません。	
各設定モードへの移行 時【Err】が表示される	電池寿命が近づいています。設定を変更できません。	CR2032 コイン型リチウム電池を交換してください。
カウンターに「E」が 点滅する。	電池寿命が近づいています。 新しい電池と交換してください。	CR2032 コイン型リチウム電池を交換してください。
誤差が大きい。	お手数ですが再び入力をやり直してください。	下巻きをして道糸を入力する場合、下巻き入力を行ってください。
	糸の種類によって、糸ののび・ちぢみが多かったり、色分けにズレがある場合もあります。そのために、カウンター表示とのズレが出る場合があります。	
各種設定が変わって しまった。	お手数ですが、設定を確認後、再び設定をやり直してください。	設定方法については本マニュアル中の該当する欄をご覧ください。
	タックルボックスに入れての移動や船べりロッドホルダーへの竿の立て方によっては、ボタンが長押し状態になり設定が変わってしまう場合があります。	

※上記の点検が行われても、正常にならなかったり、おかしいと思われたときには、お買い求めの販売店、またはお客様センターにおたずねください。他の故障が生じた場合や部品ご注文の際にも同様をお願いいたします。

●電池取扱い上の注意

注意

- ①電源はOFFにしてから電池交換してください。
- ②電池交換は屋内の湿度の低いところで行い、バッテリーケース内に水滴等が入らないように注意してください。
- ③バッテリーケースを開けたまま、長時間放置しないでください。（電池交換作業は5分以内に終了してください）
- ④電池を取り外した時に現れる金属部分は手や金属で触らないでください。
- ⑤電池は乳幼児の手の届かないところに置き、万一電池を飲み込んだ場合はすぐに医師に相談してください。
- ⑥電池が発熱、液漏れ、破裂する恐れがありますので、下記のことにご注意ください
●電池の＋を誤らないでください。
●長時間ご使用にならないときは本体から電池を抜いてください。
●電池は充電しないでください。
●使用済の電池は、各自治体の廃棄方法に従って廃棄してください。
- ⑦電池交換時、バッテリーキャップやパッキン等の部品に傷がついたり、異物が入り込むと防水性能や機能に不具合が生じる可能性がありますのでご注意ください。

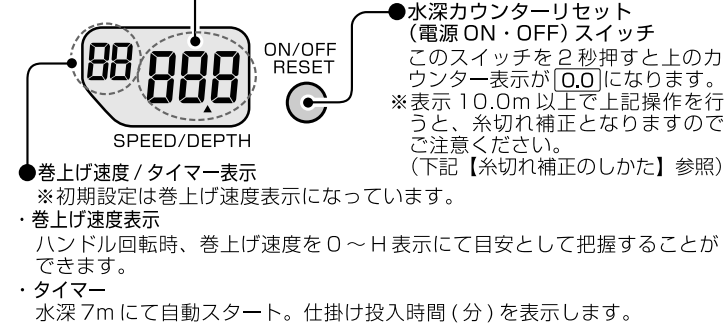
●カウンター電源 ON・OFF のしかた

液晶表示が点灯しているときは、電源 ON の状態です。
ON にする-----スイッチを押してください。
OFF にする-----スイッチを5 秒以上、表示が消えるまで押してください。
自動節電機能について
電源 ON 時、約 60 分間以上無使用の状態がつづく和省エネのため、自動的に電源 OFF となる節電機能がついております。
※電源を OFF にしても道糸のデータはメモリーされているのでご安心ください。

●カウンターのはたらき

●10cm 単位水深カウンター

水面からの水深を 10cm 単位で表示します。



●巻上げ速度表示

※巻上げ速度表示の数値は、下表の通りです。
※実釣時の表示値は実際の巻上げ速度に準じた数値です。
※ラインを送り出している時は、消灯します。

表示	巻上げ速度 (cm/ 秒)	表示	巻上げ速度 (cm/ 秒)	表示	巻上げ速度 (cm/ 秒)
0	0～20	4	80～100	8	160～180
1	20～40	5	100～120	9	180～200
2	40～60	6	120～140	H	200～
3	60～80	7	140～160		

●タイマー

仕掛け投入経過時間 (1～9 分まで) をズバリ表示。手返しペースを作るのにとっても便利です。
タイマーは、水深 7m からオートスタートし、水深 7m 以下では消灯します。



●巻上げ速度/タイマー部表示内容設定

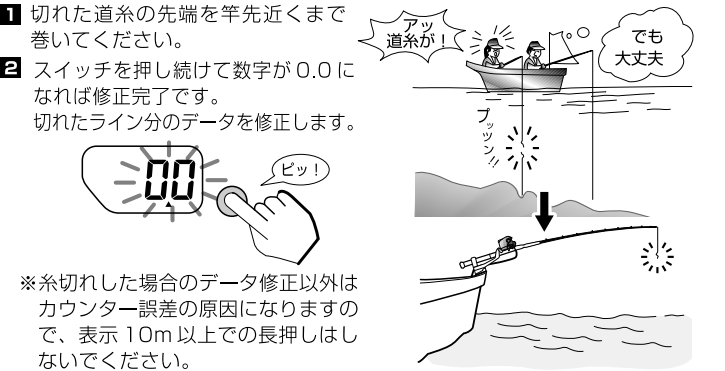
- カウンター [0.0] の状態でスイッチを 18 秒押し続けてください。
※ 5 秒で表示が消えますがそのまま押し続けてください。8 秒でアラーム設定の画面になりますが、そのまま押し続けてください。
・ 11 秒で LED 設定の画面になりますがそのまま押し続けてください。
・ 15 秒で道糸入力画面になりますが、そのまま押し続けてください。
- 表示内容設定画面になります。
スイッチ操作で下記の 3 種類を選択できます。(①～③の繰り返し)

- ①巻上げ速度表示 ②タイマー ③表示無し



- 選んだ画面でスイッチを長押ししてください。表示が [0.0] になり完了です。

●糸切れ補正のしかた ※スイッチを長押しするだけで一発修正。

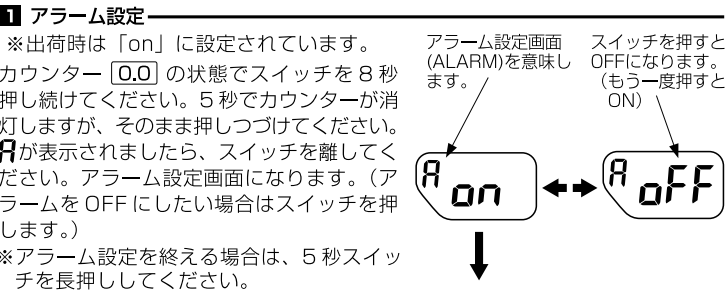


●船べりアラームの使い方

巻上げ中、水深 8m より 2m 間隔で「ビッ」。水深 2m で「ピーツ」と鳴り、仕掛けが船べりに近付いて来るのをお知らせします。
アラーム音で巻くのを止めれば丁度、仕掛けが手元にくるからラクラク！
穂先の巻き込みなどトラブル防止のためにも、ご使用ください。

●デブスアラーム設定方法

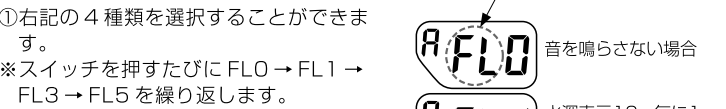
アラーム音は、アラーム音 OFF を含めて 4 つの設定から選択できます。
①アラーム音 OFF。
②水深 10 m ごとにアラーム音 1 回の繰り返し。
③水深 10 m ごとにアラーム音 1 回～3 回の繰り返し。
④水深 10 m ごとにアラーム音 1 回～5 回の繰り返し。
①～④いずれも、フォール設定、巻上げ設定それぞれで ON/OFF 設定が可能です。



「ON」を選択した場合……**2** デブスアラーム (フォール) 設定へ移行します。
「OFF」を選択した場合……アラーム設定を完了し、初期画面 [0.0] に戻ります。

2 デブスアラーム(フォール)設定

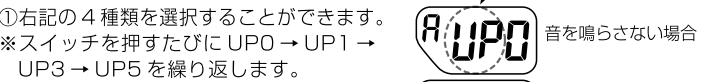
※出荷時は「FL5」に設定されています。



- 設定したいモードで 5 秒スイッチを長押ししてください。**3** デブスアラーム (巻上げ) 設定へ移行します。

3 デブスアラーム(巻上げ)設定

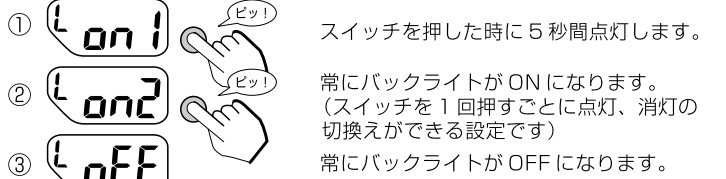
※出荷時は「UP1」に設定されています。



- 設定したいモードで 5 秒スイッチを長押ししてください。初期画面 [0.0] に移行し設定完了です。

●LED バックライト設定方法 ※出荷時は③に設定されています。

- 表示が [0.0] の時に、スイッチを 11 秒間押し続けてください。
※ 5 秒で表示が消え、8 秒でアラーム設定画面になりますが、そのまま押し続けてください。
- バックライト設定画面になります。
スイッチ操作で下記の 3 種類を選択できます。(①～③の繰り返し)



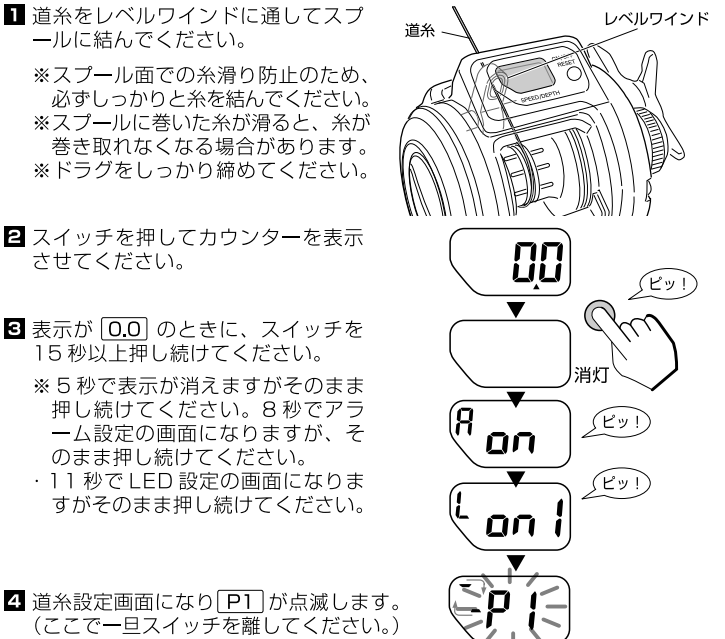
- 選んだ画面で、スイッチを長押ししてください。表示が [0.0] になり完了です。

※300サイズにはあらかじめタナセンサーブライト2号ー400mのデータが入力されています。300サイズにタナセンサーブライト2号ー400mを巻く場合は、データのインブットは不要です。PEラインは同じ号数でも太さにばらつきがあります。そのためカウンター表示と糸のマーキングにズレが生じる場合がありますが予めご了承ください。
※巻糸量は目安であり、メーカー・アイテム・テンションにより異なります。

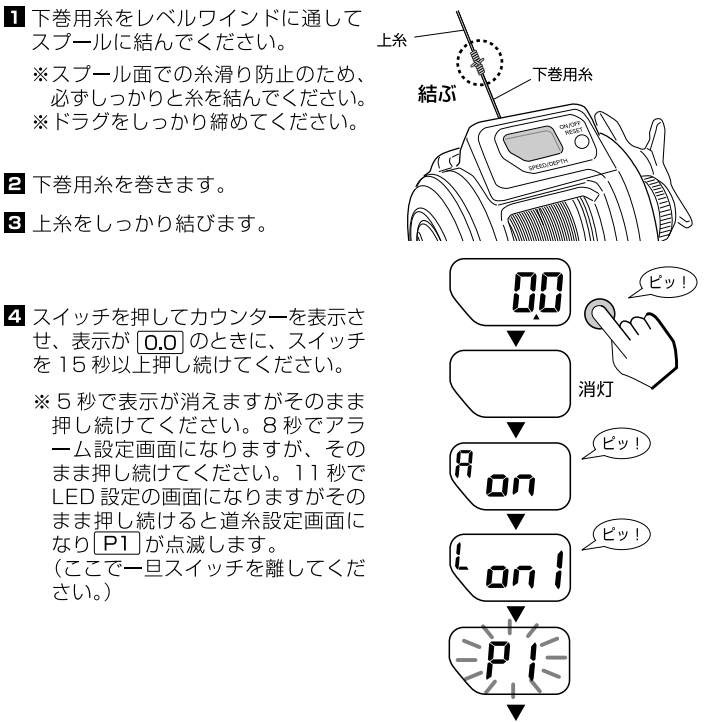
●道糸入力の方法

- 注意**
- 糸を全部巻き込まないようにしてください。巻き込みますとカウンター誤差の原因にもなります。
 - PE0.4号未満の道糸は入力することができません。

■P1：リールに巻く糸の長さがわかる編 ●リールに巻く糸の長さがわかってる時に便利な方法です。※ 50m から 990m までの長さが入力可能です。



■P2：下巻き入力 ●ただし長さのわかる道糸が 100m 以上必要です。



■P3：引出し入力 ●道糸を巻き終わった状態から再入力するための方法です。ただし長さのわかる道糸が 60m 以上必要です。

